

令和6年度 日田市学校教育の方針

- ・日田市教育大綱
- ・日田市教育行政実施方針

夢と誇りを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成

日田市立戸山中学校

【めざす学校像】～誰もが安心して学べる魅力ある学校づくり～

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| ○学校・家庭・地域と連携・協力して教育を進める学校 | 【CSの推進】 |
| ○基本的生活習慣を徹底する学校 | 【あたりまえを磨く】 |
| ○「わかる授業」「協働して課題を解決する学習」を進める学校 | 【自他共に向上できる授業】 |
| ○災害・いじめ・不登校等に迅速に対応する学校 | 【報連相の徹底】 |

【学校の重点目標】

- 自分に合った学び方で基本的内容を習得する力
- 他者と協働して課題を解決する力
- 自らの学びを振り返り自他の向上に生かそうとする力



≪ 咸宜園教育の理念を生かした学校経営 ≫

○「咸宜」

一人ひとりの個性を尊重する教育活動の実践

○「敬天」

善い行いを積み重ねる教育活動の実践

○「治めて後、教える」

規律を守り、学びに向かう力を育てる教育活動の実践

誰一人取り残さない教育の実現に向けた組織的な取組の推進

【知】確かな学力の育成、【徳】豊かな心の育成、【体】健康・体力づくりの推進 ～ICTの効果的な活用～

生きて働く「知識・技能」の習得

- 【知】基礎的な知識・技能の確実な習得
- ・戸山タイムを使った学習内容の定着
 - ・家庭学習の取り組み方の工夫と定着
 - ・ICTの効果的な活用
- 【徳】人権尊重の心を育む知識・価値・技能の習得
- ・外部講師を招いた人権学習
 - ・議論する道徳の授業
- 【体】基本的生活習慣の確立
- ・食事、睡眠などの生活習慣の指導

学びを社会や人生に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性等」の涵養

- 【知】身に付けた知識・技能を活用して問題を解決する力の育成
- ・他者と協働して課題を解決できる授業づくり
 - ・ICTの効果的な活用
- 【徳】多様な価値観を認め、場に応じた道徳的实践ができる力の育成
- ・学級活動におけるコミュニケーション力の育成
(コミュニケーションタイムや人間関係作りプログラムの実施など)
 - ・地域の方との協働活動や地域行事への参加
- 【体】自分の命や健康を守るため、主体的に判断・行動できる力の育成
- ・保健体育科における協働して課題を解決する授業の推進

未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力等」の育成

- 【知】学習意欲や挑戦意欲の向上
- ・「プラスα」の家庭学習の取組
 - ・「プラスα」の努力の継続
- 【徳】自他を肯定し、多様な人々と協働する意識の涵養
- ・地域の方との協働活動や地域行事への参加
 - ・学校外の行事への参加の推奨(ビブリアトルなど)
- 【体】健康で安心・安全な生活を営む意識の向上
- ・定期的自己診断で心身の健康状態の振り返り
 - ・避難訓練、救急救命講習などの実技講習

特色ある学校づくりと諸課題の解決に向けた積極的な地域との連携 ～コミュニティ・スクールの推進～

学習支援

＜取組の基本＞

- 児童生徒の学力向上を目的とした事項
- 定期的な情報交換に基づく支援方法の共有
 - 個に応じた補充学習の実施
 - ・「戸山タイム」の充実
 - 地域人材活用による授業支援
 - ・国語(書写)
 - ・総合的な学習の時間
 - 水曜塾の推奨

防災教育・安全管理

＜取組の基本＞

- 防災教育の充実及び安全管理の向上に関する事項
- 校舎内外の点検と定期的な安全点検の実施
 - いじめ・不登校の然防止に向けた教育相談と早期対応(関係機関との連携)
 - 教科や特別活動と連動した自然災害学習
 - 避難訓練、保護者引渡し訓練を通しての防災意識の向上、地域との連携

咸宜園教育・ふるさと学習

＜取組の基本＞

- 咸宜園教育、及び故郷の先哲や地域の産業・文化等を学ぶ事項
- 郷土の先哲「廣瀬淡窓」の教育理念を学び、自らの生活に生かす取組
 - 地域の史跡探索とおしてのふるさと再発見の取組
 - 地域行事、公民館行事への積極的な参加

キャリア教育

＜取組の基本＞

- 児童生徒の社会的・職業的自立に向けた基盤となる能力や態度の育成に関する事項
- 教科学習、総合的な時間における将来の夢や生き方についての学習
 - ゲストティーチャー、地域の方を講師に招いての職業講話
 - 職業調べ、職場体験学習